

## 「九電みらい財団」の平成 28 年度

### 助成金目録贈呈式に行ってきました

平成 28 年 10 月 27 日（木）10 時から九州電力が設立した一般財団法人「九電みらい財団」（福岡市）の平成 28 年度の助成団体への目録贈呈式に参加してきました。九電福岡支社でおこなわれ、財団代表理事 橋本上氏 事務局長 古賀健治氏 福岡支社長 豊島誠氏 副支社長 山中尚美氏などが参加され、「ぼちぼちの会」を始め福岡市の 3 団体に助成金を贈る目録贈呈式でした。当日は「読売新聞」「西日本新聞」「産経新聞」などに記事として取り上げられました。また、その様子は「FBS 福岡放送」「KBC 九州朝日放送」などのニュースとして放映されました。

- ① 地域に開かれた日常的な子どもの遊び場「きんしゃいきやんぱす」  
商店街の一店舗を借り、日常的な遊び場を地域に開放することで、年代を問わず、幅広い子どもたちにとっての居場所づくりを行う。
- ② ブラインドサッカーを通じた視覚障害児の健全育成  
「九州ブラインドサッカー協会」  
視覚特別支援学校を巡回し、障害を持つ子どもたちにブラインドサッカーを指導することで、就労に向けた体力や生活スキルを習得し、自立を促す。
- ③ 不登校生の支援活動をしている不登校生の保護者の会「ぼちぼちの会」  
不登校生の保護者会として、学習会・情報交換などの活動を通して、親と子どもの両方の側面から課題を解決し、不登校状態の解消・改善を図る。

詳細は「九電みらい財団」の HP  
<http://www.kyuden-mirai.or.jp/support/>

平成 28 年度の助成団体は福岡市地区では本会を含んで 3 団体。九州全体で 20 団体が助成の対象になりました。本会では 11 月 12 日（土）の親子レクレーションの費用に使わせていただきました。



福岡市の3団体は、九電みらい財団が助成金  
 一般財団法人「九電みらい財団」(福岡市)は、次世代の人材育成に取り組む福岡市の3団体(協賛)に助成金を提供した。10日までに、九州各県の計20団体に計約1340万円を支給した。

九州電力が5月に設立した「九電みらい財団」(福岡市)は、次世代の人材育成に取り組む福岡市の3団体(協賛)に助成金を提供した。10日までに、九州各県の計20団体に計約1340万円を支給した。

と次世代の人材育成のため財団が設立し、NPO法人などに年間上限100万円の助成金を提供する制度を創設。九州7県から条件の応募があり、30団体に総額1340万円の助成金を出すことを決めた。

西日本新聞

平成28年10月28日朝刊

人材育成20団体に助成金

九電みらい財団が計1340万円



九電みらい財団の助成金を受けた福岡市の3団体の代表

九州電力が5月に設立した「九電みらい財団」(福岡市)は、次世代の人材育成に取り組む福岡市の3団体(協賛)に助成金を提供した。10日までに、九州各県の計20団体に計約1340万円を支給した。

たい」と語った。  
 同財団は人材育成と福岡州各県から応募があった団体のうち30団体を選人材育成の初年度の助成金だ。

読売新聞朝刊

平成28年10月 28日